

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071700641		
法人名	社会福祉法人佐久平福祉会		
事業所名	グループホームうすだ愛の郷		
所在地	長野県佐久市田口4742-1		
自己評価作成日	令和元年 8月 7日	評価結果市町村受理日	令和元年10月16日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JievsvoCd=2071700641-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年 9月 5日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人で最初に開設したグループホームとして、入居者様が安心と安全のもと、笑顔と役割を引き出せるように生活をサポートしています。季節に応じたさまざまな行事や楽しみを計画し、日常生活の中で四季を楽しみ、笑顔や歌声がある暮らしを大切に、入居者様も職員も明るく過ごせるようにしています。保育園や小学校との定期的な交流を持ち地域とのつながりも大切にしています。また、入居者様とのコミュニケーションをより多くとる様に日々時間を作っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

周りを畑や住宅に囲まれたハケ岳や浅間山が望める静かな場所に開設15年目の当ホームがある。法人では平成15年から今年度までに介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、地域密着型特別養護老人ホーム、グループホームなどを順次開設し、統一した「経営理念」や「ビジョン」、「運営方針」、「介護方針」、「社是」等を基に質の高いケアに取り組んでいる。職員が何か迷ったときには毎年度一人ひとりに配布される法人の理念・マニュアル・スケジュール帳が一体となった「職員必携」という小手帳を確認し、ブレのないサービスを提供できるようにしている。ホームでは地元保育園児や小学生との交流、中学生の職場体験や短大生の実習の受け入れなどを行っており利用者も楽しみにしている。敷地内の畑では夏野菜やさつまいろが作られ、さつまいろの収穫の時には保育園児を招待し利用者と一緒に芋ほりをしたり焼き芋大会も行われ、子どもたちの遊戯の披露、手遊びなどでふれ合う時間も持ち、園児も楽しみにしている。最高齢、106歳の方を筆頭に90歳以上の利用者が7名おり、平均年齢88.8歳と超高齢化社会の到来が既にあるということを感じつつ、職員全員で作った「チームケアを大切に報告・連絡・相談をしっかりと行い、利用者様が安心してできるグループホームをめざします」という今年度のスローガンが着実に実践に移されていることも感じた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない